

東京富士美術館「印象派 モネからアメリカへ ウスター美術館所蔵」

佐野隆哉ピアノリサイタル

印象派の音楽～フランスからアメリカ、そして日本へ

ダイナミックにして繊細。天性のイマジネーションから織りなす「色彩感」と「叙情性」に満ちた"実力派"ピアニストの佐野隆哉さんが東京富士美術館に登場。ドビュッシーやラヴェルをはじめ、アメリカ印象派音楽の代表的な作曲家グリフィスの作品も披露。さらに山田耕筰がアメリカに滞在した折に作曲した作品も紹介いたします。ご期待ください！

日時： 2024年 **8月10日（土）14:00** から1時間程度
（開場は13:30～）

会場：**東京富士美術館 本館・ミュージアムシアター**

出演： 佐野隆哉 ピアニスト

曲目： C.ドビュッシー：ベルガマスク組曲より「前奏曲」
M.ラヴェル：水の戯れ
C.T.グリフィス：ローマのスケッチop.7より「白孔雀」
山田耕筰：クランフォード日記
1.木陰にて 2.泣きぬるる柳 3.舞踏曲
C.ドビュッシー：前奏曲第2集より
「霧」「枯葉」「ヴィーノの門」「妖精は良い踊り子」「ヒースの香る荒地」「風変わったラヴィーヌ将軍」「花火」

料金： 無料 （ただし、 展覧会の入場料金が必要です）

定員： 150名

対象年齢： 小学生以上

申込： 不要・先着順

※当日、13:30までにミュージアムシアター前にお並びください

その他詳細は当館 HP イベント欄をご覧ください

主催：東京富士美術館〒192-0016 東京都八王子市谷野町492-1
お問い合わせ：042-691-4511 HP: <http://www.fujibi.or.jp>

出演者プロフィール

佐野隆哉 さの・たかや ピアニスト

都立芸術高校、東京藝術大学を経て同大学院修士課程を修了。2005年に渡仏後、スコラ・カントルム音楽院を最優秀で修了。2006年、日本人男性として初めてパリ国立高等音楽院第三課程研究科からの入学を許可され、2008年に修了。併せて2010年・室内楽科を最優秀で卒業。これまでにピアノを中野万里子、山城浩一、三井美奈子、松本明、ジャック・ルヴィエの各氏に、室内楽をダリア・オヴォラ氏に師事。

日本音楽コンクール第2位入賞(03年)を始めホセ・ロカ国際第2位(スペイン・08年)、ロン＝ティボー国際第5位及び聴衆賞、特別賞(仏・09年)等、国内外の国際コンクールで入賞。ショパン国際コンクール・ディプロマ受賞(ポーランド・10年)。これまでにソリストとして、フランス国立管弦楽団、NHK交響楽団をはじめ国内外一流オーケストラと多数共演。現在、国立音楽大学及び同大学院、都立総合芸術高校にて後進の指導にもあたっている。平成16年度青梅市芸術文化奨励賞受賞。第3回グラチア音楽賞受賞。オフィシャルサイト <https://www.takaya-sano.com/>

CD：「DANZA」(LPDCD-010)、「クロイツァーの記憶 (NAT15431~2)」(レコード芸術準特選盤)、「ドゥーズ・エチュード (NAT17481)」(レコード芸術特選盤)をリリース。

2023年、世界初となる山田耕筰ピアノ作品全集「ピアノ作品にみる『山田耕筰ルネサンス』」(NAT20484)をリリース、レコード芸術特選盤に選ばれた。

